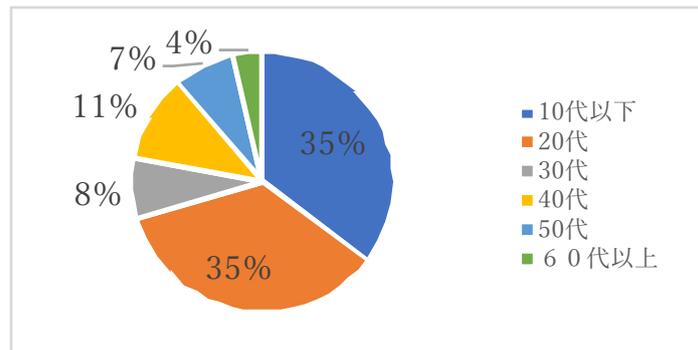


## 「国際協力カレッジ 2019」報告

名古屋 NGO センター・ココアゴラ 市野将行

高校生、大学生、社会人など幅広い層から、定員を超える 86 名の参加があった。中部地域を中心に、富山県、鈴鹿市など遠方からの参加もあった。以下、参加者アンケート参照（有効回答・回収率 67%）。

回答	人数
10 代以下	19
20 代	19
30 代	4
40 代	6
50 代	4
60 代以上	4
未記入	2
計	56/58

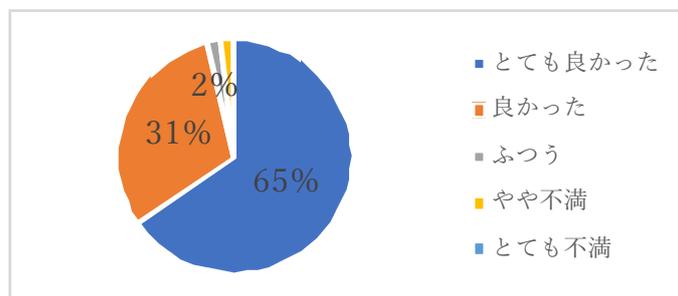


## ■ 1 時間目：シンポジウム

国際協力分野でキャリアを築く 4 名の登壇者が、これまでの人生の歩みや、国際協力に関わる仕事の喜びや難しさをテーマに人生のストーリーを紹介した。

- ・ 起業家支援の観点から社会性と事業性を両立する難しさについて(中島康滋さん イノベーションファクトリー)
- ・ 長年の協力を通じて森が広がった喜びについて(倉田麻里さん イカオ・アコ)
- ・ ハード面を整備するだけでなく、支援後の状況を定着するために対面での活動を継続することの重要性について(石田純哉さん ル・スリール・ジャポン)
- ・ キャリア形成は計画通りに進まないことも多いが、それぞれの場所で全力を尽くし学びを得ることの重要性について(青木信彦さん JICA 中部)

評価	人数
とても良かった	34
良かった	16
ふつう	1
やや不満	1
とても不満	0
未記入	6
計	52/58



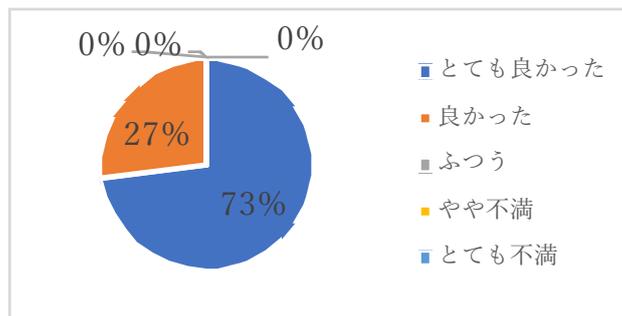
### 資料 3



#### ■ 2 時間目 : テーマ別講座

分科会形式に分かれ、各登壇者との参加者が車座になって活発な質疑応答がなされた。

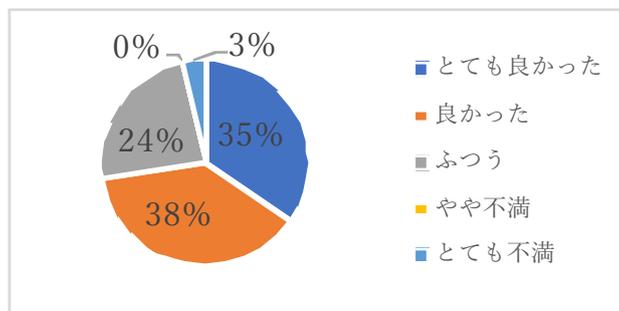
評価	人数
とても良かった	38
良かった	14
ふつう	0
やや不満	0
とても不満	0
未記入	6
計	52/58



#### ■ 昼休憩中: SDGs 体験ゾーンツアー (オプション参加)

企業や教育機関においても急速に広まる持続可能な開発目標 (SDGs) や世界の課題について、なごや地球ひろばでの展示や地球案内人による説明を通じて理解を深めてもらった。

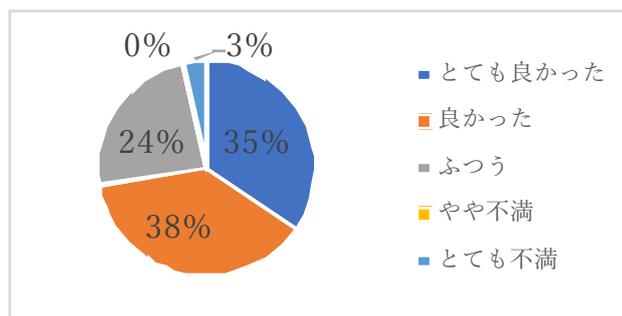
評価	人数
とても良かった	10
良かった	11
ふつう	7
やや不満	0
とても不満	1
未記入	29
計	29/58



#### ■ 3 時間目 : ボランティア・インターン マッチング展～団体紹介タイム～

国際協力に関わる 13 団体・機関の出展ブースから活動紹介を行った。昨年の「国際協力カレッジ」に参加して、NGO を出会い、今年はスタッフ側で参加している方のお話があるなど、このイベントが次の活動に進むきっかけとなったと感じる内容も多く紹介された。

評価	人数
とても良かった	10
良かった	11
ふつう	7
やや不満	0
とても不満	1
未記入	29
計	29/58



### 資料 3

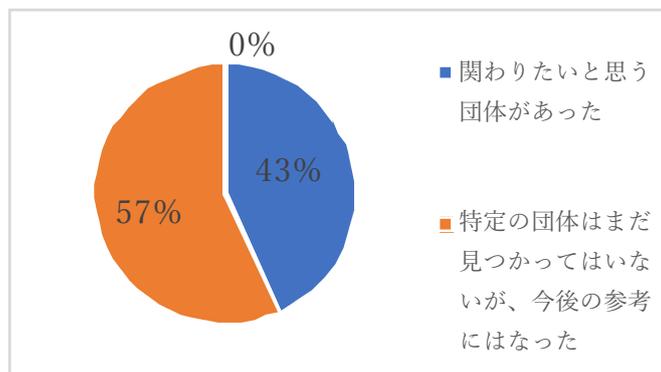


#### ■ 4・5 時間目 : マッチング・全体振り返り

マッチングの時間には、出展団体と参加者の繋がりを深めてもらえるよう、参加者が自由に興味を持った団体のブースを訪問し、関心事を深め、疑問を解消し、今後の活動へのつながりを作っていた。

最後の振り返りでは、近くの人と今日の気づきや今後の取組みを共有する時間を設け、「今まで1つの活動分野に関心があったけど、他の分野にも関心を持った」などの感想も挙がった。

回答	人数
関わりたいと思う団体があった	22
特定の団体はまだ見つかっていないが、今後の参考になった	29
今後も、インターン/ボランティアとして関わる予定はない	0
未回答	7
計	51/58



以上